

地質ニュース

昭和 43 年 1 月

第 161 号

1968

解 説	大分県大岳における地熱発電について……………佐藤光之助…1
	ダイヤモンドのおいたち①……………砂川一郎…4
トピックス	地質構造の光弾性モデル……………垣見俊弘…15 小玉喜三郎
講 座	地球化学の話 ⑥ 同位体地質学②……………倉沢 一…22
海外事情	ドイツ連邦共和国の各州地質調査所②……………神戸信和…32
	アンデス銅資源地帯空中予察調査②……………松野久也…41
	続 サウジアラビア紀行 ① 風雲の中東地域……………小村幸二郎…52
	学会掲示板……………40

編 集 地質調査所

表紙の写真

ダイヤモンドの表面

この顕微鏡写真は、ボルネオ産のダイヤモンドの結晶面を、ノマルスキー方式の偏光微分干渉顕微鏡という特殊な顕微鏡をつかって撮影したものである。この顕微鏡では、結晶面上にある凹凸が干渉色のちがいとしてあらわれてくる。ことに、この結晶面のように面自身が丸味をおびている場合には、干渉色の違いがたいへん効果的にあらわれる。写真でみられるすじは、2次元的な溶解作用によってできたものであろう。この結晶面はもともとは平らな三角形の(111)面であったが、結晶形成後地表近くまで運び上げられてくる間に溶解作用をうけて、このように6つのわずかづつに傾いた小面で構成されるようになったものと考えられる。溶解作用は三角形の隅のところでもっともいちじるしく進行するので、このような形態をとるわけである。(砂川一郎)

発 行 株式会社 実業公報社